

嘔吐物の処理方法

1. 嘔吐物のそばに人がいたら、そばから離れるよう説明する。
 2. 換気をする。シューズカバー・フェイスシールド付きマスク ビニールガウンを付ける。手袋をはめる
 3. ビニール袋の口を開けておく。(汚物用 手袋用 ガウン マスク用 : 2枚)
 4. 嘔吐物の上にペーパータオルを置き(汚物外側の広範囲な部分は新聞紙を置く)その上から0.1%次亜塩素酸ナトリウムを振りかける。
*嘔吐物は周囲に飛散しているの、目に見える嘔吐物より外側2mまでを嘔吐物の範囲とする。
 5. 汚物中のウイルスが拡散しないように、汚物の外から内側に向けて静かにふき取る。同一面でふき取ると汚染が広がるので、拭きとり面を折り込みながらふき取る。
 6. 使用後のペーパータオルなどは、すぐにビニール袋に入れ密閉する。
 7. 嘔吐した物が付着していた床とその周囲は、0.1%次亜塩素酸ナトリウムを染み込ませたペーパータオルでふき取る。使用後のペーパータオルは、すぐにビニール袋に入れ密閉する。
 8. 10分後に水ぶきする。(金属部分のみ)
 9. 手袋をはずす。外側は汚染されているので、外側を包み込むように裏返してはずす。手袋はビニール袋に入れ密閉する。
 10. 流水+石けんによる手洗いを2回実施する。(ウェルセプトを使用した手指消毒でも可)
 11. ビニールガウン⇒シューズカバー⇒フェイスマスクを外す。すぐにビニール袋に入れ密閉する。
 12. ウェルセプトによる手指消毒後に、流水+石けんによる手洗いを2回実施する。うがいをする。
- * 嘔吐物処理後は 配膳などに従事しない
- * 可能であれば、嘔吐物処理後にシャワーを浴び、更衣をすることが望ましい。

嘔吐物処理キット

【セット内容】

●1回分キット

- ・フェイスシールドマスク 1枚 (中材)
- ・プラスチック手袋L 1組 (物品)
- ・ビニール袋45ℓ 2枚 (物品)
- ・フットカバー 1組 (中材)
- ・ビニールエプロン長袖 1枚 (中材)
- ・アルファージェ 10枚 (物品)

(ビニール袋3号にセットする)

* 3キット分を常時セットしてBOX内に常備しておくこと

●ディスポシート 1枚 (中材): シーツ汚染時に使用

●次亜塩素酸ナトリウム0.1% (作り置きしたものは1週間以内に使いきる)

* 作り方: BOX内の専用ボトルに水を入れ、次亜塩素酸をボトルのキャップ1/2杯分いれる

●次亜塩素酸ナトリウム0.1%溶液作成用ボトル 2本

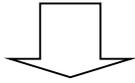
●ウェルセプト 1本 手指消毒剤 (物品)

●新聞紙 適量

●アクアフィルム(中サイズ) 1枚 (物品)

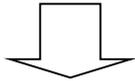
感染症委員会 2014.11.19改訂

換気をする・嘔吐物のそばにいる人を遠ざける



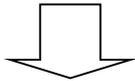
嘔吐物処理キットを持参し、現場に急行！

1. シューズカバー
 2. フェイスシールド付きマスク
 3. ビニールガウン
 4. 手袋
- *1-2-3-4の順に装着

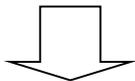


嘔吐物より2m外側までペーパータオル(中心部)新聞紙(外側)を置き、
その上から0.1%次亜塩素酸を振りかける

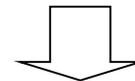
使用した物品は、
ビニール袋に入れ
2重密閉する



ペーパータオルで、外側から内側に向かってふき取る
ふき取り面を折り込みながらふき取る
(同一面でふき取ると汚染が広がるので注意)



嘔吐した物が付着していた床とその周囲は、0.1%次亜塩素酸ナトリウム
を染み込ませたペーパータオルでふき取る 金属部分は10分後に水ぶき



- 1 手袋
 2. ガウン
 3. シューズカバー
 4. マスクをはずし、
ウェルセプトによる手指消毒後 流水+石けんによる手洗いを2回実施
うがいをする
- *1-2-3-4の順にはずす。手袋の外に触れないように手首の方から外側を
内側に包み込むようにはずす

